

これからの土山駅北のまちづくり ～私たちが想う賑わいとは～

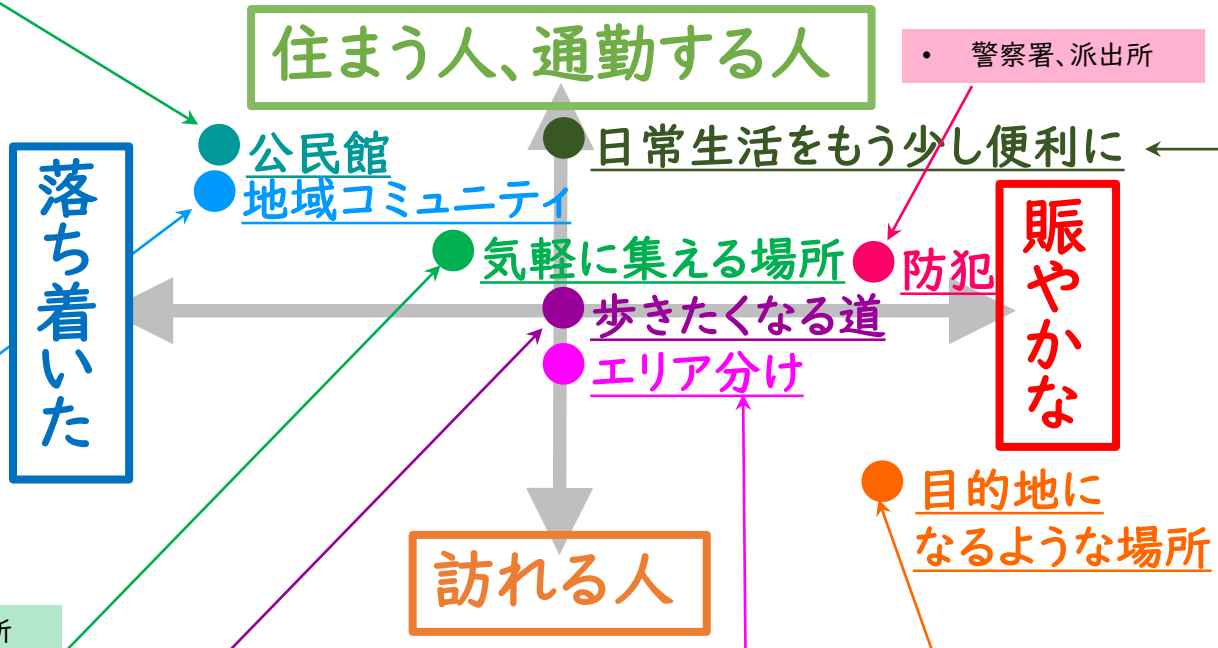
第3回土山駅北えんたく会議
とき 令和5年9月24日(日)
午後7:00~8:15
ところ 土山駅前公民館
ひと 25人

- 公民館を駅北の中心部に
- 公民館のような話し合いをする場所を先に作って、そこでまちづくりの話し合いをしたい
- バリアフリーの公民館
- 習い事教室として使えるような公民館

- ルール無用は困るので顔の見える関係を作りたい
- どんな人が住んでいるか分からないのは・・・
- 新しく住む人が今いる人と混じる方が良いのか?
- 他世代交流
- 物事を動かせる若い人材が必要

- 子育てをする親が集まる場所
- 喫茶店

- メインロードとなるような道幅のある道路
- 明るい雰囲気のある道
- 子どもが安心して遊べる道
- 並んで歩ける道
- 子どもからお年寄りまで皆がゆっくり歩けるような道(少し手を離せるような)
- 滞在空間や歩きやすさが確保されたオープンスペースのある歩道
- 休める空間が欲しい
- 音楽が聞こえる感じ



住まう人、通勤する人

• 警察署、派出所

日常生活をもう少し便利に

落ち着いた

公民館
地域コミュニティ

気軽に集える場所
歩きたくなる道
エリア分け

防犯

賑やかな

訪れる人

目的地になるような場所

- 日常生活に密着した色々な業種が集える街
- メイン道路には個人商店が集まってほしい
- 商店会の加入者数も少なくなってきたので、新規の事業者が入りやすい仕組みがあれば
- 歩ける範囲の生活
- 将来を思うと歩ける距離にあるスーパーがあると安心
- 他にも、病院、役場の出張所、銀行(ATM)、塾、コンビニ、保育園 etc
- 「ちょっと行こか」といった感じで使える店
- ホットできる場所(花を眺めながらお茶飲めるような)
- 昼に食事ができる店
- 今駅前夜8時以降になると暗くてさみしい
- 23時ごろまでは賑やかに

- 賑わいエリアと静かなエリアを作る
- 賑わいゾーンとゆっくり住めるゾーン
- 駅前線を挟んで整備(使い方)エリアを分ける
- 今住んでいる人の住環境も大事
- 住環境に影響なければ駅前のイベントもOK

- 行ってみたくなるまち
- 「土山行く」と言って南側ではなく駅北をイメージしてもらえようにしたい
- 核(シンボル)になるもの
- 土山に行けば〇〇ができるという場所に
- 大阪・神戸と勝負しない
- 例えば、音楽施設、スポーツ施設、温泉施設、古民家カフェ etc
- 駐車場(ゆっくり滞在できるように。客と雑談もできるように。)